日	曜	校内行事	PTA活動	日	曜	校内行事	PTA活動
1	日			1	水		
2	月			2	木	閉庁日	
3	火	準備OK取組 個別懇談		3	金	閉庁日	
4	水	個別懇談		4	土		
5	木	個別懇談		5	日		
6	金	個別懇談 命を守る訓練		6	月		
7	土			7	火	冬休み明け集会 6年身体測定 書初め(~10日)	
8	Ш			8	水	準備OK取組 3·5年身体測定5年	
9	月	6年生地球温暖化防止教		9	木	4年身体測定	
10	火	クラブ 4年生音楽祭発表集会		10	金	1·2年身体測定 ALT	
11	水			11	土		
12	木	4年生小学校音楽祭		12	日		
13	金	5年生車椅子体験 6年生地球温暖化防止教室	交通安全当番	13	月	成人の日	
14	土			14	火	委員会 ALT	
15	日			15	水		交通安全当番
16	月	高学年出張文化ホール		16	木		
17	火			17	金	高学年キャリア教育オンライン授業 ALT	
18	水			18	土		
19	木			19	日		
20	金			20	月		
21	土			21	火	クラブ	
22	日			22	水		
23	月			23	木		
24	火	クラブ		24	金	ALT	
25	水			25	土		
26	木	冬休み前集会		26	日		
27	金	冬休み開始(1月6日まで)		27	月		
28	土			28	火	ALT	
29	Ш			29	水	エイトジャンプ大会	
30	月	閉庁日		30	木	6年生薬物乱用教室	
31	火	閉庁日		31	金	ALT	

「できない」 そうではなくて 「にがて」なんだよ 親育ち4363たじみプラン事務局 例えば、「一定の時間、席に着いて話を聞く」など、「できてほしい何か」が十分にできていない状況の子に、できる方向へ歩んで ほしいと願うとき、私たちは、その子に様々な声をかけます。いたわり、なぐさめ、叱咤、激励、指摘、叱責・・・。

そういうとき、「どうしてできないの!」など、「できない」と断じてしまう言葉からは、相手への否定が伝わってしまいます。その子の成長への期待があったとしても、それは伝わりにくく、むしろ見放されたという断絶のメッセージすら伝わりかねません。

一方「にがてだね」という言葉には、どこか温もりがあります。その人の状況を理解し、共に考えようとする、共感と励ましのメッ セージが伝わります。

「君は『できない』んじゃないんだよ。そのことが、少し苦手なだけなんだよ」

「そうか、ぼくは、『できないだめな子』じゃないんだ。ただ、苦手なだけなんだ。ドッチボールが苦手なように、ちゃんと座っている

ことが、苦手なだけなんだ。」 こういう感覚を、その子自身と、周囲の仲間や大人が共有できるとき、そこは誰にとっても優しい空間です。お互いが違うことへ の理解や共感、異なる他者と折り合って生きる力、その子自身の自己肯定感が培われるのは、そういう場所ではないでしょう か。

(教育推進課 家庭教育担当)